

舞囃子  
經

政  
替之型

鷹尾 章弘

柿原 光博  
飯田 清一

藤田 貴寛

地謡  
梅若雄一郎  
松山 隆雄  
小田切康陽  
梅若長左衛門

三  
川口 晃平  
輪  
二段神楽  
彩色之伝

御厨 誠吾

亀井 広忠

姥浦 理紗

飯田 清一

藤田 貴寛

間 金田 弘明

後見  
山中 遼晶  
角当 行雄

地謡  
梅若 英寿  
山崎 友正  
土田 英貴

山崎 正道  
梅若 紀彰  
梅若 桜雪  
松山 隆雄

狂言  
鈍根草

三宅 右矩

三宅 近成

休息十五分予定

能  
自然居士  
松山 純美  
松山 隆之

大日方 寛  
野口 能弘

柿原 光博  
観世新九郎

杉 信太郎

間 高澤 祐介

後見  
小田切康陽  
赤瀬 雅則

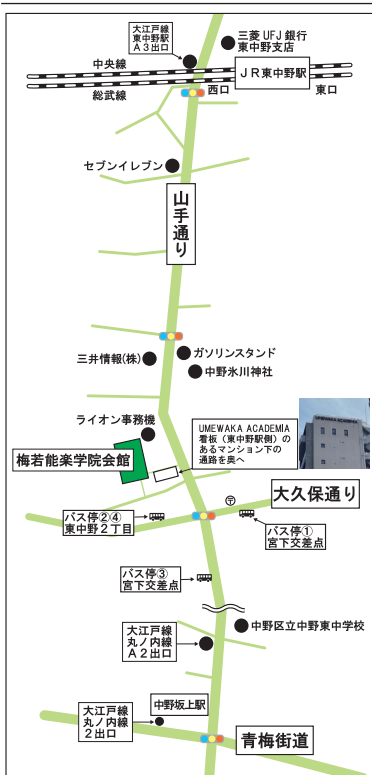
地謡  
鷹尾 雄紀  
小田切亮磨  
梅若雄一郎

井上 貴美子  
鷹尾 章弘  
角当 直隆  
山中 遼晶

『三輪』〜みわく大和の三輪山麓に住む玄賓(げんびん)僧都の庵に、毎日水を運び自分の為の読経を頼む里女がいた。女は秋深い夜に衣を恵んで欲しいと頼み、僧は衣を与え女に住家を聞くと三輪の杉のそばと答えていたと聞き、三輪山を訪ねる。御神木にかかる衣は里女に与えたもので、金文字の和歌が記されてあった。そこに烏帽子に狩衣の姿の三輪明神が現れ、昔の三輪縁起を物語り神楽を舞う。やがて天照大神が天の岩戸に隠れた故事を示し、その姿は夜明けとともに消え、僧は夢から覚める。

『自然居士』〜じねんこじ〜京都、東山雲居寺で七日間の自然居士(青年僧)の説法が行われる。そこへ一人の少女が両親の追善供養を頼むために、小袖を居士に供える。すると突然、東国の人買い達が現れ少女を連れ去る。これを見た居士は少女が小袖の為に身を売ったのだと気付き、説法を止め小袖を手に後を追う。琵琶湖の津の浜で少女を船に乗せた人買いに追いついた居士は小袖を投げ返し、船に押し乗る。命を惜しまず、少女を帰さなければ船を下りないと言う居士に人買い達は居士をなぶってやろうと考え、居士は言われるままに様々な芸をする。ついに少女を取り戻した居士は共に都へ帰って行く。

- <JR線>  
・総武線・東中野駅西口 徒歩8分
  - <地下鉄>  
・大江戸線 東中野駅 A3出口  
・大江戸線 中野坂上駅 A2・2出口  
・丸の内線 中野坂上駅 A2・2出口  
いずれも徒歩8分
  - <バス>  
①関東バス(宿05:中野駅経由)  
新宿西口→野方行 宮下交差点下車  
②関東バス(宿05:中野駅経由)  
野方→新宿西口行 東中野2丁目下車  
③京王バス(渋64:中野坂上経由)  
渋谷→中野駅南口行 宮下交差点下車  
④京王バス(渋64:中野坂上経由)  
中野南口→渋谷行 東中野2丁目下車
- \*当会館は駐車場はございません。  
ご来場の際は電車、バス等をご利用下さい。
- 東京都中野区東中野2-6-14  
(公財)梅若会  
(梅若能楽学院会館)  
TEL: 03-3363-7748  
FAX: 03-3363-7749



【観能チケットとお願い】

- ◆自由席 7,000円・賛助会員券 48,000円(8枚綴り券)・正面指定料別途1,000円(指定のご希望は公演1週間前までお申し込み下さい)
- ◆チケットは梅若会HPからメールまたは電話、ファクスにて郵便番号、ご住所、お名前、ご連絡先電話番号、ご希望席種をお書きの上お申し込み下さい。(https://umewaka.org/ TEL 03-3363-7748 (不定休)・FAX 03-3363-7749)

- ◆都合により出演者、曲目に変更がある場合がございます。
- ◆当日のクローケ(荷物お預かり)は閉鎖させていただきます。
- ◆梅若会の感染予防対策の取り組み内容

当能楽堂内は株式会社松美家様のご協力により、光触媒(抗菌)コーティング加工済みですので安心してご観能下さい。

◆観能に際してのお願い

入館時における検温・消毒、個人情報の提出にご協力下さい。他のお客様へのご配慮として、マスク等の着用をお願い致します。また、お客様ご自身による健康管理をよろしくごお願い申し上げます。

※個人情報はチケット裏面にご記入頂きます。

